

## 「成長」を感じる一年に

令和2年がスタートをして早いもので2ヶ月が過ぎようとしています。この時期は年度の締め括りと次年度への目標設定を行う時期である上に、診療報酬の改定も相まって本当に多忙なことと存じます。

さて2020年7月には待ちに待った東京オリンピックが開催されます。日本国中お祝いムードになりそうですが、今年の干支である「子」の年はスタートを切るのに打ってつけのタイミングと言われております。十二支は元々植物が循環していく様子を表しており、それぞれの漢字に意味が込められています。12周期の1番目にあたる「子」（ねずみ年）は「新しい生命が種子の中にきざしはじめる時期」であることから新しい物事や運気のサイクルが始まる年になると考えられているそうです。

2020年度のグループの目標は「成長」です。Growing with AMG（輝ける未来をつかむ!）職員一人ひとりが自身のやるべきことに目を向けること、つまりスタートを切ることです。

子年（ねずみ年）に肖り、看護本部におきましても看護・介護の質の向上に向け、次年度をスタートさせようと思います。特に「人財育成」は必須目標になります。職員一人ひとりの成長によって看護・介護レベルの底上げを図ると共に、次世代を担うリーダーの育成、また昨年よりベトナムから入国を果たした技能実習生の定着・育成についても対応していきたいと思っております。引き続き宜しくお願い致します。

AMG協議会 看護本部 局長 林 勝枝



## 新看護本部募集パンフレット完成!!

2021年卒の方向けの看護本部募集パンフレットが完成しました。患者さまとご家族さまを取り巻く全ての従業員がベストを尽くして思いをひとつに頑張るといった思いが込められた金メダルのデザインを引継ぎながら、新たにケースを花柄にし、優しさと華やかさ溢れるパンフレットになりました。これから就職セミナーなどでブース訪問いただいた方々へ配布していきます。各施設へも数部配布いたしますので、是非ご覧ください。

看護本部



## 第29回全国介護老人保健施設大会優秀奨励賞を受賞!!

ハートケア流山 赤澤健児

ハートケア流山では、専門性の難易度を Step1 から Step3 に分類して、地域住民を対象にした基礎学習から、高度なスキルの獲得を図る介護職の育成に至るまで、地域人財の教育を包括的に担うシステムの構築を目指してきました。具体的には、①高校生を対象にした介護の授業②就職及び資格取得の支援③介護職の高度化という3つの柱を設けての実践になります。この取り組みは第29回全国介護老人保健施設大会（2019年11月20開催）において優秀奨励賞をいただく結果となりました。今年度の県立高校からの内定者はすでに3名となり、介護職の不足に対応する仕組みとして効果を発揮した他、介護職の高度化については他法人の方々も参加されるなど、教育を通じた地域貢献につながっていると思います。今後も「愛し愛される施設」という法人理念のもと推進していきます。

